

事業番号	09 04 36	事業改善シート(25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input checked="" type="checkbox"/> 予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	県営林経営費 特殊林分収林造林事業費			担当課	部局	林務部
					課・室	森林づくり推進課
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり ◆多様な森林の整備の促進			実施期間	S47 ~

1 事業の概要

目指す姿	持続的かつ自立した林業経営を図るため、伐期の多様化や適地適木による多様な森林の造成を行うとともに、新たな課題や要請に対応することにより、「地方林業の経営に模範を示し、もって林業の振興発展に寄与する」という県営林の目的の高度発揮を目指す。 成果目標 県内素材生産量 H23:329千m <sup>3</sup> → H29:610千m <sup>3</sup>						
現状	県営林の森林資源は、伐期に至らない林分がほとんどで、間伐等の保育作業が必要である。他方、森林資源は確実に成熟しつつあることから、間伐材の販売を通じて収入の確保を図りつつ、将来の伐期に備えた施業を行っている段階である。 また、皆伐を見据えた更新のあり方や、オフセット・クレジット制度への対応など、時代の要請に応じた課題に積極的に対応している。						
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )		【左記の説明、根拠法令等】 時代背景や経済動向などに左右されずに継続して模範的な林業経営を行うことが必要(県有林管理規則、県有林の管理等に関する規程、県営林の管理等に課する要綱)				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H25) 第9次県営林管理経営計画(H24~28)に基づく間伐面積2,000ha及び生産物処分材積71,265m <sup>3</sup> を達成するため、400haの間伐実施、13,121m <sup>3</sup> の材積を目標とする。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H25実施内容	H24 (当初)	H25 (要求)	H25 (予算案)
		特殊林分収林造林事業	委託直接	適正な管理及び経営を行うための間伐等の施業を実施する	5,223	21,111	21,111
		その他事業の実施に必要な経費	直接	事業箇所の調査補助、消耗品等	154	320	320
				合計	5,377	21,431	21,431

事業	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
		前年度繰越				
予算額	当初予算	11,617	2,000	5,377	21,431	21,431
	補正予算	-5,647	-1,817			
	合計(A)	5,970	183	5,377	21,431	21,431
	国庫支出金	2,197		2,551	9,479	9,479
Aの財源	県債					
	その他	3,773	183	2,826	11,952	11,952
	一般財源	0	0	0	0	0
コスト	決算額(B)	5,322	0			
	概算人件費					
	職員数(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
	概算人件費(C)	416	413	413	413	413
概算事業費(B(A)+C)		5,738	413	5,790	21,844	21,844

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
県営林間伐面積(ha)	400 (H24見込み)	400			
県営林生産物処分材積(m <sup>3</sup> )	12,477 (H24見込み)	13,121			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------